

# 無料 法律相談

随時受付中です！一人で悩まず  
組合・弁護士にご相談ください  
☎03-5390-6021

# けんせつ北部

(購読料は組合費の中に含まれています)  
定価三十円

発行所  
東京土建一般労働組合  
城北ブロック会議  
東京都豊島区西池袋5-22-15  
板橋 (3963) 5 3 2 5  
練馬 (3825) 5 5 2 2  
豊島 (3986) 2 4 7 1  
※北 (5390) 6 0 2 1  
発行人代表者 佐藤 広平  
発行日 1日、9日、17日、25日

## 東京土建北支部 秋の活動者会議

とき 9月3日(日) 1.0時~  
ところ 北とぴあ あすかホール  
参加対象 支部役員  
分会4役・群代表・若手幹分会5人

内容  
午前中  
「憲法改悪をめぐる新たな情勢学習」  
午後  
「仲間が主人公、組織強化の課題」  
本部 中村専従常任  
分散会終了後、支部にて秋の仲間づくりに月間の決起集会を行います。

皆さんの参加をお待ちしています！

## 支部活動者会議のお知らせ

# 賃金・単価あげる！土建国保予算獲得！ 予算要求集会



日比谷野音での集会

## 国保制度維持に声をあげ

7月6日(木) 炎天下の中「建設国保を守れ！予算要求集会」が開催され、北支部からは50名(全体4千名)が参加しました。現在、大手ゼネコンの8割はバ

ブルを越える利益を上げている一方、私たちの賃金は微増か平行線が続いています。ゼネコンの空前の利益は「国が5年連続賃金・単価を引き上げた」にも関

# 様々な支部からの 分会経験報告



群・分会活性化の報告をする宮下組織部長

7月8日(土) 9日(日) 分会経験交流集会在磯部ガーデンホテルにて開催されました。今年で5年目を迎えたこの集会

は、各支部や分会で取り組まれている組織強化・青年後継者の活動強化を報告・共有し、活動の発展に役立つというも

多くの優れた取り組みの発表があり、分散会でも活発な意見交換、経験や悩みなどを支部を越えて語り合ひ、大きな成果を得た集会となりました。

250人の仲間が集まりました



たくさん仲間をデモを行いました  
わらず、その引き上げ分が本来の目的である「労働者の賃金」に還元されていけないことです。許せないのはその多くが「株主配当」に廻っていることも見逃せません。日比谷の集会では自民党をは



じめ各会派の代表が参加し「土建国保予算獲得」を約束してくれました。安心はできません。土建国保予算獲得に向けて今月より組合員の皆さんには「はがき運動」の協力をお願いしますが、必要な運動なのでご苦勞をおかけいたしますがご理解をお願いいたします。

## 現場訪問行動・賃金調査

7月5日(水) 賃金対策部・北P AL合同で北区内工事現場、民間工事と公共工事合わせて8か所の訪問行動を行いました。労災事故防止リーフレットやポスター、建退共チラス、公契約条例の案内を持参し説明とポスター掲示にご協力してもらいました。北区の公共工事である、なでしこ小学校の建替では、賃金アンケートの協力許



ポスター掲示しています！

可を取り、現場で働く職人に調査を行いました。調査の結果単価平均は1万5千円となり、2年前よりは若干の上昇が見られましたが、設計労務単価普通作業員の1万9千7百

円にはまだ遠く、また2次3次の協力会社の多くが都外からの職人でした。アンケートの結果を北区役所との懇談に生かし、よりよい公共工事のあり方について交渉を行います。

あすか山  
「冷し酒夕明界となりはじむ」石田波郷  
暑い盛りには飲む冷酒は飲む程に酔う程に、あの世とこの世の境がおぼろげになるといふ一句と解くが、現実の世はそんな粋な世界とはかけ離れた生臭さにあふれている。なぜにこれ程までに政治が劣化してしまっただのか。「国民は国民の意識に合ったレベルの政治しか持てない」としたならば、全ての責めは我々国民にあるのかも知れない。  
▼個人的には近頃はそんな世界とは極力関わらずに残り少ない人生を、好きな事、好きな物に囲まれて過ごしたいと思う。今一番はまってるのは落語と講談。入船亭小辰と立川こはる、講談の神田松之丞という、とびきり生きの良い3人の二ツ目の高座が見のがせない。大御所の柳家小三治、立川談春に志らく、市馬等々隆盛を極める落語界だが元は江戸っ子の粋と遊び心から始まったと言われ。現し世の泥にまみれた下品をしばし忘れる清涼剤としての一服を讀者諸君もいかがでしょうか。  
(神東・小沼正和)



# 世代超え、心ひとつに平和願う

## 老いに鞭打ってでも反対を

8月25日、天皇陛下の玉音放送があった時、私は高等2年でした。その運命の日の朝、海軍志願の試験を受けに行っていました。家に帰って、日本が戦争に負けたと聞き、びっくり仰天をしてしまいました。毎日のラジオ放送では日本軍の勝利で相手に大損害を与えた話ばかりでしたから、日本が負けたことが信じられませんでした。

敗戦まじかになると南方の島々で戦闘

していた日本軍が撤退し、本土決戦に備え、沖繩に陣を築きました。旗色が悪くなり、戦争に駆り出された沖繩の女子や子どもたちは『がま』の中に隠れた。アメリカ軍の火炎放射器で火だるまにされるところ人間にやることかと思うほど残酷な有り様でした。

女子や主婦等はアメリカ兵に捕まれば何をされるか分からないと恐怖のあまり断崖から飛び降り自らの命を立った人もたくさんいました。

これが戦争の持つ非道さかと思うと胸が張り裂けそうでした。この戦争が半年も長引けば、私もこの世にいないと思うと、8月15日を迎える度、当時は思い出し、今の平和な世がどんなに大事かと考えさせられます。

安倍首相が少しでも日本の平和を真剣に考えるなら『米・朝』の間に入り、話



し合いで国際間の紛争は解決すべきだと思えます。安倍首相の憲法を変えて国防軍をつくらうというのは飛んでもない話です。

憲法を守り、平和な日本を守るため、老いに鞭を打ってでも反対しなければなりません。

シニアの会  
会長 堀田晋作



1946年恒久の平和を願って憲法9条は施行されました。私達は戦争を再び繰り返す事がない事を信じ、国の復興を願い高度成長期を支えました。しかし憲法の基に守られてきた平和が、安倍首相により改憲へ向かい、またもや戦争のできる国へと変貌していく可能性が出てきました。

ノーベル賞にも値する憲法9条を生かし、世界平和への外交にリーダーシップ

を發揮できないのしようか。被爆国であるからこそ全世界の平和へ発信する責任と義務を感じて欲しいと思います。米国追従の政治に歯止めをかけ、日本の独自性を生かした政治を願っています。

神東分会  
土澤早苗

## 被爆国であるからその責任

## 平和憲法とは

平和憲法9条とネット上には出ますが憲法9条「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」文面を改めて読んだが、これは日本が平和になる憲法なのだろうか？竹島のように他の国に占領されている事、尖閣諸島のような領土問題、拉致事件等から世界に日本を脅かすような悪意ある他国が存在する事は、想定せずに定められたもので日本国憲法そのものが戦後間もなくアメリカの占領期に作られたものであります。「憲法9条」は日本も武装解除するため憲法に盛り込んだ条文であることから、自国の暴走を食い止めるメリットと他国の暴走に巻き込まれるデメリットがあります。平和憲法には遠い気がしますが、

神東分会  
渡邊浩志



平和憲法9条とネット上には出ますが憲法9条「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する」文面を改めて読んだが、これは日本が平和になる憲法なのだろうか？竹島のように他の国に占領されている事、尖閣諸島のような領土問題、拉致事件等から世界に日本を脅かすような悪意ある他国が存在する事は、想定せずに定められたもので日本国憲法そのものが戦後間もなくアメリカの占領期に作られたものであります。「憲法9条」は日本も武装解除するため憲法に盛り込んだ条文であることから、自国の暴走を食い止めるメリットと他国の暴走に巻き込まれるデメリットがあります。平和憲法には遠い気がしますが、

神東分会  
渡邊浩志

# 2017年 平和特集号



## 穏やかな日々を 東京と日本の平和を願う



今回「平和特集号」の記事を頼まれた。平和について、ささく辞書で調べてみました。「戦争や紛争・災害が無く世の中が穏やかな状態にある事」と書いてありました。戦争・紛争の無い日本は、平和なのでしょう。か。災害の多い日本、東北や熊本地震、早い復興を願うばかりです。そして穏やかな日が来ますように。

赤羽分会  
山本 憲一



都議選の開票のテレビを見ています。2日午後11時、都民ファーストが圧倒的に票の圧勝しています。自民党が過去最低を下回る事象です。自民党の独裁政治のつけがまわったのかな。東京が平和になる事に期待したいと思います。

赤羽分会  
山本 憲一

## 空襲警報の記憶

私が小学校に入ってから4年生の中頃から避難訓練が学校生活の中に入りました。空襲警報発令で土手の松林に避難し、両手の指で目と耳を塞ぎ、口を大きく開けて伏せの号令でその場の草むらに伏せた思い出があります。終戦後、私の町は外地からの軍人や一般家庭の引揚者の寄港地になった。帰郷の為の援護局も置かれ、宿泊用小屋も多く建てられました。その人たちが目に見た事聞いた事は誰に聞いても戦争の残酷さの話ばかりだった。大変な苦勞をされた話を聞くにつけ子供ながらこの戦争の無謀さを知った。旧憲法はよく知らなかったが、新憲法は中学卒業年度にざっとだが勉強した。2章3章は我々の生活に深く関わる事柄であり、特に2章は短い文ではあるが、もう戦争もなくつらい訓練もなくする子供心に友達同志で思わず両手をあげて喜んだこともあった。

北東分会  
久村 正人

## 忘れられない サイレン

私が小学3年の頃戦争はいよいよ激しくなり、食べ物もなく、ごはんと言えは芋や大根が入ったりして、まともな米のご飯は食べられませんでした。夏はトマトやとうもろこし等本当に嫌でした。サイレンが2回鳴ると空襲警報発令で学校から25分かけて家に帰り、1回鳴ると解除、また学校へ行かなくてはなりません。夜は空襲もひどくなり、警報のサイレンが鳴ると防空壕に入り解除になると家に帰る。子供ながらに毎日大変だと思いまし

北東分会  
海沼 時子



冬に雪が降ると長靴など買えないので高歯の下駄を履くのです。が、歯の間に雪が詰まり転んでしまいます。だから雪の日には学校を休んでいました。学校へ行くには下駄、上履きはわらじ、日本全体が貧しく子供ながらに戦争は嫌だといつも思っていました。戦争が終わってホッとしたのを覚えています。

北東分会  
海沼 時子

## 軍隊は国家を護らない

最強と言われた関東軍がソビエト軍の侵襲に、民間人、開拓民を置き去り真先に逃亡した。国民を守るを豪語していた軍隊は国民のためより自分第一の行動をとりました。

今戦争を知らない人が政治の中核にすわり、多大な犠牲を払いその対価として平和憲法を手にしたことを、押しつけたの自分たちに合ったものにした

津金英男  
北赤羽分会



## 平和にいつてもう一度

私は終戦の年の三年前に山形で生まれました。したがって戦争中の思い出はほとんど記憶にないのですが、幼い頃食べ物があった事だけはよく覚えています。今は食べ物がある時代ですから大変な違いです。

日本は終戦後2年間戦争をしていません。戦争をしなかった大きな理由は私とほぼ同じ年となった「平和憲法」があったからに

豊王分会  
東海林 茂



## 不安とさびしさの記憶

昭和16年12月8日大東亜戦争が始まり、大変な事になりました。子供心に思いました。日本は資源の少ない国です。大國アメリカが相手ではとても勝てないと思いましたが、皆村の人達は戦争に行き、不安だらけの生活でした。

戦争などしなければいいのに

昭和20年8月15日 天皇がラジオで日本は相手国に敗れたと発表しました。

赤羽分会  
高橋 清



平和や憲法に関して、私の意見！

中野 悦男  
北赤羽分会

# 後継者・主婦合同 劇団四季観劇ツアー



どんなミュージカルになっているのかわくわく

7月16日(日)  
後継者対策部・主婦の会合同の劇団四季観劇会が行われました。今回の演目はみなさんご存じのディズニ映画が基になっている「アラジン」、 「ずっと見

## 大人気の企画です

たくて楽しみにしてたんです！」という方もおり、巷でもなかなかチケットが取れないと評判のミュージカルです。参加者は総勢7

5名、組合の活動に初めて参加された方も数組いました。和気あいあいと楽しく観劇をしてきました。その後の食事会では組合員や主婦



総勢75名！  
お子さんだけでなくご両親も楽しめるイベントです

の会員同士だけでなく、子供たちも仲良く交流を深めていました。また、秋に開催される支部の60周年大住宅デーや本部の70周年記念行事、仲間づくり月間の訴えも行いました。毎年この観劇会は一瞬で席が埋まってしまいう程の人気で、今後も続けていきたいイベントの一つとなっています。



みんな真剣な眼差しです！

## 地域の中学校で 木工教室を

7月12日(水)  
北区立明桜中学校にて木工教室が行われました。生徒は1年生から3年生の中から27名、講師として北支部の組合員が8名参加しました。

おいては木と触れ合う機会も少なく、釘を打つのも初めての子どもが多くいて講師のベテラン組合員の元、真剣な眼差しで金槌を叩いていました。終わった後の感想では「またやりたい！」「もっと難しいのにも挑戦してみたい」という感想が多く、「将来大工さんになりたい」と言っていた子供もいました。

自分の作った木工を満足げに持ち帰っている姿が印象的でした。この教室により、東京土建の活動を知ってもらっただけでなく、自分が普段使っている家具のなりたちや、木の種類への関心ひいては、今注目されている環境問題にも心を傾けてもらえるよう、引き続き様々なイベントで木工教室をおこなっていきます。

## 厚生文化部主催 熱い夏の野球観戦



サヨナラヒットは盛り上がりました！

7月30日(日)  
東京ドームにて厚生文化部主催のプロ野球観戦ツアー(巨人 VS DeNA)を実施しました。総勢34グループ80人、全分

会から参加での開催となりました。初めて野球観戦をする仲間、熱狂的な野球ファンの仲間、また日曜日の昼間の試合という事でお子さん



初めてのイベントでしたが、大人気！

一緒に家族で参加された仲間もいました。分会の垣根を越えて、野球のワンプレーに一喜一憂し、みんなと一緒にタオルを振ったり、応援に乗って拍手をしたり、参加者全員で楽しい時間を共有できました。

後半に進むにつれて試合は白熱し、ホームランあり、157kmの速球あり、そして一番盛り上がったのは、サヨナラヒットでの試合の決着と、この試合はまさに「熱い夏」そのものでした。まだまだ暑い夏は続きます。熱い仲間と過ごした暑い東京ドームでの時間を、夏の思い出の1ページに刻み込み、また厚生文化部イベントで次回お会いできる事を楽しみにしています。(書記・竹田)

戦争を起こさないために、  
戦争のことをもっと知ろう！

## 第23回 平和のための 北区の戦争展



入場無料 なたでもお気軽にご入場できます

2日間開催  
開催日時  
8月26日(土) 12:00~18:00  
27日(日) 9:30~16:00

2会場  
会場  
北とぴあ 地下1階展示ホール  
東京土建会館 (北とぴあ隣)

ドキュメンタリー映画「ザ・思いやり」上映  
一人のアメリカ人が米軍への「思いやり予算」の疑問に挑んだドキュメンタリー映画を北区で初めて上映します。  
日にち 8/26(土) 開始時間 18:30  
鑑賞料 1000円(中学生以下:無料)  
会場 東京土建会館